

平成30年度インターネットアンケート調査結果概要

調査テーマ【バリアフリーに関する意識調査について】

■ 設計

調査期間 平成30年（2018年）7月17日（月）～7月23日（月）
 調査方法 インターネット（クローズ型）
 設問数 全34問
 調査対象者 15歳以上の札幌市民 480人 (単位：人)

札幌市民	30代以下	40代	50代	60代以上	計
男性	60	60	60	60	240
女性	60	60	60	60	240
計	120	120	120	120	480

■ テーマごとの設問と主な結果

札幌市内の施設（建築物）のバリアフリーについて

Q1）あなたは、以下のそれぞれの施設（建築物）を利用する際に、どの態度バリアフリーが進んだと思いますか。

Q1-1）市役所、区役所などの官公庁施設

「十分進んだ」…………… 4.6%
 「まあまあ進んだ」…………… 38.3%
 「どちらともいえない」…………… 20.4%
 「あまり進んでいない」…………… 11.5%
 「進んでいない」…………… 4.8%
 「利用しないのでわからない」…………… 20.4%

Q1-2）区民センター、地区センター、図書館などの社会教育施設

「十分進んだ」…………… 5.2%
 「まあまあ進んだ」…………… 33.3%
 「どちらともいえない」…………… 20.6%
 「あまり進んでいない」…………… 13.3%
 「進んでいない」…………… 2.7%
 「利用しないのでわからない」…………… 24.8%

Q1-3）体育館、プールなどの社会体育施設

「十分進んだ」…………… 2.3%
 「まあまあ進んだ」…………… 16.5%
 「どちらともいえない」…………… 21.7%
 「あまり進んでいない」…………… 11.5%
 「進んでいない」…………… 4.4%
 「利用しないのでわからない」…………… 43.8%

Q1-4）病院、診療所などの医療施設

「十分進んだ」…………… 9.0%
 「まあまあ進んだ」…………… 44.4%

「どちらともいえない」	24.2%
「あまり進んでいない」	9.2%
「進んでいない」	1.5%
「利用しないのでわからない」	11.9%

Q1-5) ホテル、旅館などの宿泊施設

「十分進んだ」	3.3%
「まあまあ進んだ」	30.0%
「どちらともいえない」	29.6%
「あまり進んでいない」	18.3%
「進んでいない」	3.5%
「利用しないのでわからない」	15.2%

Q1-6) 百貨店、デパート

「十分進んだ」	4.0%
「まあまあ進んだ」	36.7%
「どちらともいえない」	30.6%
「あまり進んでいない」	16.0%
「進んでいない」	4.0%
「利用しないのでわからない」	8.8%

Q1-7) スーパーマーケット

「十分進んだ」	2.1%
「まあまあ進んだ」	18.3%
「どちらともいえない」	36.5%
「あまり進んでいない」	29.8%
「進んでいない」	11.0%
「利用しないのでわからない」	2.3%

Q1-8) コンビニエンスストア

「十分進んだ」	3.1%
「まあまあ進んだ」	12.7%
「どちらともいえない」	34.2%
「あまり進んでいない」	30.8%
「進んでいない」	16.3%
「利用しないのでわからない」	2.9%

Q1-9) 飲食店

「十分進んだ」	0.6%
「まあまあ進んだ」	8.3%
「どちらともいえない」	34.8%
「あまり進んでいない」	33.3%
「進んでいない」	18.1%
「利用しないのでわからない」	4.8%

Q2) あなたは、札幌市内のそれぞれの施設（建築物）について、今後、特にどの施設を重点的にバリアフリーとしていくことが必要だと思いますか。以下の選択肢の中から当てはまるものを3つまで教えてください。

「市役所、区役所などの官公庁施設」	53.8%
「区民センター、地区センター、図書館などの社会教育施設」	43.8%
「体育館、プールなどの社会体育施設」	14.6%
「病院、診療所などの医療施設」	62.9%

「ホテル、旅館などの宿泊施設」	26.5%
「百貨店、デパート」	16.5%
「スーパーマーケット」	44.4%
「コンビニエンスストア」	19.4%
「飲食店」	18.3%
「この中に重点的にバリアフリーとしていくことが必要だと思う施設（建築物）はない」	5.2%

〈Q2で施設（建築物）を1つでも選んだ方を対象〉

Q3）あなたは、Q2で選択した施設について、今後、特にどの設備を重点的にバリアフリーとしていくことが必要だと思いますか。以下の選択肢の中からあてはまるものを3つまで教えてください。

「建物への出入口（段差の解消、幅の確保など）」	66.2%
「建物内の出入口（段差の解消、幅の確保など）」	50.2%
「建物内の通路・廊下（段差の解消、幅の確保など）」	44.0%
「階段（手すりの設置など）」	24.4%
「エレベーター（車いす利用者対応エレベーターの設置、音声案内の設置など）」	33.3%
「トイレ（車いす利用者対応トイレの設置、多目的トイレの設置など）」	42.7%
「駐車場（車いす利用者対応駐車場の設置など）」	14.7%
「敷地内の通路（段差の解消、視覚障害者誘導用ブロック（点字ブロック）の設置など）」	17.6%
「その他」	2.4%

札幌市内の交通機関や公共空間のバリアフリーについて

Q4）あなたが日頃、よく利用している交通機関や移動手段などを教えてください。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

「鉄道」	24.6%
「地下鉄」	63.1%
「バス」	41.5%
「路面電車」	5.8%
「タクシー」	8.1%
「自家用車」	55.0%
「バイク」	2.7%
「自転車」	24.0%
「交通機関や移動手段などは利用していない」	2.9%

Q5）あなたは、以下のそれぞれの交通機関や公共空間を利用する際に、どの程度バリアフリーが進んだと思いますか。

Q5-1）鉄道駅（エレベータ設置、多目的トイレの設置など）

「十分進んだ」	2.3%
「まあまあ進んだ」	32.3%
「どちらともいえない」	24.4%
「あまり進んでいない」	19.0%
「進んでいない」	3.8%
「利用しないのでわからない」	18.3%

Q5-2）地下鉄駅（エレベータ設置、多目的トイレの設置など）

「十分進んだ」	4.4%
「まあまあ進んだ」	40.8%
「どちらともいえない」	26.5%
「あまり進んでいない」	18.5%

「進んでいない」	3.1%
「利用しないのでわからない」	6.7%

Q5-3) バスターミナル（多目的トイレの設置など）

「十分進んだ」	0.6%
「まあまあ進んだ」	13.5%
「どちらともいえない」	27.3%
「あまり進んでいない」	20.6%
「進んでいない」	7.5%
「利用しないのでわからない」	30.4%

Q5-4) バス車両（ノンステップの導入について）

「十分進んだ」	1.7%
「まあまあ進んだ」	27.5%
「どちらともいえない」	21.5%
「あまり進んでいない」	23.3%
「進んでいない」	6.5%
「利用しないのでわからない」	19.6%

Q5-5) 路面電車の停留所（車両との段差解消、幅員確保など）

「十分進んだ」	1.5%
「まあまあ進んだ」	13.8%
「どちらともいえない」	16.5%
「あまり進んでいない」	14.0%
「進んでいない」	8.3%
「利用しないのでわからない」	46.0%

Q5-6) 路面電車の車両（低床車両の導入）

「十分進んだ」	1.5%
「まあまあ進んだ」	16.7%
「どちらともいえない」	16.0%
「あまり進んでいない」	11.9%
「進んでいない」	6.0%
「利用しないのでわからない」	47.9%

Q5-7) タクシー（ユニバーサルデザインタクシーの導入）

「十分進んだ」	1.0%
「まあまあ進んだ」	10.8%
「どちらともいえない」	21.7%
「あまり進んでいない」	16.3%
「進んでいない」	8.5%
「利用しないのでわからない」	41.7%

Q5-8) 歩道や駅前広場（勾配や段差の解消、視覚障害者誘導用ブロック（点字ブロック）の設置など）

「十分進んだ」	1.5%
「まあまあ進んだ」	25.8%
「どちらともいえない」	36.3%
「あまり進んでいない」	22.3%
「進んでいない」	7.5%
「利用しないのでわからない」	6.7%

Q5-9) 地下鉄や地下歩行空間（勾配や段差の解消、視覚障害者誘導用ブロック（点字ブロック）の設置など）

「十分進んだ」	3.1%
「まあまあ進んだ」	37.3%
「どちらともいえない」	32.1%
「あまり進んでいない」	15.0%
「進んでいない」	4.4%
「利用しないのでわからない」	8.1%

Q5-10) 公園（園路の段差解消、多目的トイレの設置など）

「十分進んだ」	0.4%
「まあまあ進んだ」	10.2%
「どちらともいえない」	30.0%
「あまり進んでいない」	29.8%
「進んでいない」	12.3%
「利用しないのでわからない」	17.3%

Q6) あなたは、今後、特にどの交通機関や公共空間を重点的にバリアフリーとしていくことが必要だと思いますか。以下の選択肢の中からあてはまるものを3つまで教えてください。

「鉄道駅」	47.3%
「地下鉄駅」	66.0%
「バスターミナル」	32.9%
「バスの車両」	35.2%
「路面電車の電停」	11.3%
「路面電車の車両」	10.8%
「タクシー」	13.8%
「歩道や駅前広場」	26.5%
「地下街や地下歩行空間」	20.4%
「公園」	9.0%
「その他」	1.0%
「重点的にバリアフリーとしていくことが必要だと思う交通機関や公共空間はない」	4.6%

情報媒体のバリアフリーについて

Q7) あなたは、以下のそれぞれの情報媒体について、どの程度バリアフリー化が進んだと思いますか。

Q7-1) テレビなどにおける字幕放送、解説放送

「十分進んだ」	5.8%
「まあまあ進んだ」	33.5%
「どちらともいえない」	31.7%
「あまり進んでいない」	13.1%
「進んでいない」	4.0%
「利用しないのでわからない」	11.9%

Q7-2) ホームページなどのインターネット情報（わかりやすい構成、音声情報など）

「十分進んだ」	2.7%
「まあまあ進んだ」	25.8%
「どちらともいえない」	39.4%
「あまり進んでいない」	17.1%
「進んでいない」	6.5%

「利用しないのでわからない」 8.5%

Q7-3) 新聞・書籍・雑誌 (わかりやすい文字や図の形・色・紙面構成など)

「十分進んだ」 0.6%
「まあまあ進んだ」 20.6%
「どちらともいえない」 42.5%
「あまり進んでいない」 20.6%
「進んでいない」 6.9%
「利用しないのでわからない」 8.8%

Q8) あなたは今後、特にどの情報媒体を重点的にバリアフリーとしていくことが必要だと思いますか。以下の選択肢の中から当てはまるものを1つ教えてください。

「テレビなどにおける字幕放送、解説放送」 36.9%
「ホームページなどのインターネット情報 (わかりやすい構成、音声情報など)」 31.5%
「新聞・書籍・雑誌 (わかりやすい文字や図の形・色・紙面構成など)」 20.2%
「重点的にバリアフリーとしていくことが必要だと思う情報媒体はない。」 11.5%

Q9) 日常生活や社会生活で利用する施設について、今後もバリアフリーを進めていくために、あなたは札幌市に対して何を期待しますか。以下の選択肢からあてはまるものを3つまで教えてください。

「法令、条例による義務づけ」 41.5%
「関係者への指導」 37.3%
「広報・啓発活動」 36.0%
「民間の自主的な取組への財政的な支援」 36.5%
「学校教育などでバリアフリーを学ぶ機会を増やすこと」 37.7%
「わからない」 11.5%

あなたご自身のことについて

Q10) 性別

「男性」 50%
「女性」 50%

Q11) 年代

「15～19 歳」 0.0%
「20～29 歳」 4.4%
「30～39 歳」 20.6%
「40～49 歳」 25.0%
「50～59 歳」 25.0%
「60～64 歳」 11.7%
「65 歳以上」 13.3%

Q12) 居住地区

「中央区」 13.3%
「北区」 15.0%
「東区」 11.3%
「白石区」 9.8%
「厚別区」 5.2%
「豊平区」 13.5%
「清田区」 5.2%
「南区」 7.3%

「西区」	10.4%
「手稲区」	7.9%
「その他」	1.0%

Q13) あなたご自身に、身体障がい、知的障がい、精神障がい（発達障がいを含む）、その他の心身の機能の障がいや、難病に起因する障がいがありますか。（障害者手帳を所持している方に限られません。）

「ある」	8.8%
「ない」	91.3%

Q14) あなたの身の回りの方に、身体障がい、知的障がい、精神障がい（発達障がいを含む）、その他の心身の機能の障がいや、難病に起因する障がいがありますか。（障害者手帳を所持している方に限られません。）また、いる場合は、あなたとの方との関係を教えてください。当てはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

「家族や親戚」	25.4%
「友人や知人」	9.2%
「職場の同僚」	4.0%
「仕事上の関係者」	3.8%
「その他」	1.9%
「身の回りにはいない」	61.7%

Q15) 同居している家族

「配偶者（64歳未満）」	55.0%
「配偶者（65歳以上）」	11.7%
「乳幼児（0～2歳程度）」	4.8%
「就学前児童（3～5歳程度）」	7.9%
「小学生（6～12歳程度）」	11.9%
「中学生（13～15歳程度）」	8.3%
「高校生（16～18歳程度）」	9.0%
「大学（院）・専門学校生」	7.3%
「配偶者以外の65歳以上の高齢者」	11.3%
「上記以外の方」	18.3%
「一人暮らし」	15.8%